

デジタル時計

クオーツクロック

取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。

本製品によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。

この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がございましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号（品番）をご確認のうえ、下記クロックお客様相談室にお問い合わせください。

（例：SQ○○○、AC○○○、BC○○○など）

クロックお客様相談室 0120-315-474

<https://www.seiko-stc.co.jp>

発売元

セイコータイムクリエーション株式会社

必ずお守りください 安全上のご注意

警告 死亡または重傷を負う恐れがある内容

<アルカリ電池について>

- 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

<液晶パネルについて>

液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶（液状）が漏れたり、ガラスの破片が飛び散ることがありますので、十分注意してください。万一、以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- 皮膚に付着した場合
付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
- 目に入った場合
きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合
水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

注意 けがをしったり家財に損害を与える恐れがある内容

<製品の設置場所について>

落下や転倒により、けがをしったり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

<電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

- 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- 電池は必ず⊖側から入れてください。また、⊕⊖を正しく入れてください。
- 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
- 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾ぶきしてください。
- 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
- 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

<分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

<製品と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

必ずお読みになってからご使用ください

使用上のご注意

- 本製品にはマイコンが内蔵されています。静電気などにより誤動作することがありますが、故障ではありません。誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押した場合は、時刻などがリセットされます。

<液晶パネルについて>

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 次の場合、静電気や圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがありますが故障ではありません。しばらく放置すると元に戻ります。
 - 表示部のシールをはがしたり、乾いた布などでふいたとき
 - 指などで液晶パネルを押ししたとき

使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
（例）屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。
プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
- ちり・ほこりの多い所。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁力の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。
- 浴室など湿気が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など、多くの油を使用する所。
- ビニール系素材の壁、敷物などの上。
壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。
- 温度や湿度の変化が激しい所。
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。

保証・アフターサービス

- 本製品はメーカー保証です。保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 本製品の修理用部品は製造終了後3年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な製品本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元どおりの精度とならない場合があります。販売店とよくご相談ください。
- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 有料修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。
- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、クロックお客様相談室にご相談ください。
- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- ご不明な点は、クロックお客様相談室にお問い合わせください。

付属品

ご使用前に確認してください。

- 取扱説明書（本書）1枚
- 保証書 1枚
- モニター用電池（単3形乾電池）2個

※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

製品仕様 改良のため予告なく変更する場合があります

時計精度：月差±30秒（気温25℃で使用した場合）

使用温度範囲：-10℃～50℃（液晶表示部 判読可能温度範囲：0℃～40℃）

タイマー：最大設定 99時間59分59秒（設定単位：1秒）

アラーム（目ざまし）：
切替式（3種類）
約5分間オートストップ
約5分間スヌーズ（スヌーズは何回でも繰り返すことができます。）

アラーム（タイマー）：
電子音
約1分間オートストップ

カレンダー：2013年1月1日～2099年12月31日のフルオートカレンダー（月末、うるう年とも修正不要）

表示内容：時刻（AM/PM表示による12時間制または24時間制表示）
日付（月/日、曜日）、タイマー/ストップウオッチ表示

使用電池：単3形乾電池 2個

電池寿命：約1年 単3マンガン乾電池（R6P）を2個使用時
※1日あたり、アラームを30秒間使用した場合

※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

お手入れについて

- 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾ぶきしてください。
- お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

故障かな？と思ったときは

本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

| 症状 | 考えられる原因 | 処置 |
|---------------------------|---|--|
| 表示が出ない または表示が 欠けている | ・電池が入っていない。 ・電池の容量が少なくなっている。 | ・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセットボタンを押してください。 |
| | ・電池が正しい向きに入っていない。 ・きちんとリセットされていない。 | ・電池を正しく入れ直して、確実にリセットボタンを押してください。 |
| | ・電池の端子や電池ボックスの接片が汚れている。 | ・電池の端子や電池ボックスの接片の表面を拭いてください。また、電池を入れた後、電池を2～3回転させてください。 |
| 目ざましの アラームが鳴 らない | ・アラームスイッチがOFFになっている。 | ・アラームスイッチをONにしてください。 |
| | ・電池の容量が少なくなっている。 ・タイマー/ストップウオッチになっている。 | ・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセットボタンを押してください。 ・時刻、またはカレンダー表示に切り替えてください。 |
| タイマーの アラームが鳴 らない | ・電池の容量が少なくなっている。 | ・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセットボタンを押してください。 |
| ボタン操作が きかない | ・マイコン（IC）の誤動作 | ・リセットボタンを押してください。 |

はじめに

安全上のご注意ならびにその他の注意事項をお読みのうえ、ご使用ください。
表示部にシールが貼ってある場合は、ゆっくりはがしてください。
※静電気により黒い線、しみなどが発生することがありますが、しばらく放置しますと元に戻ります。

各部の名称

【正面】



【液晶部】

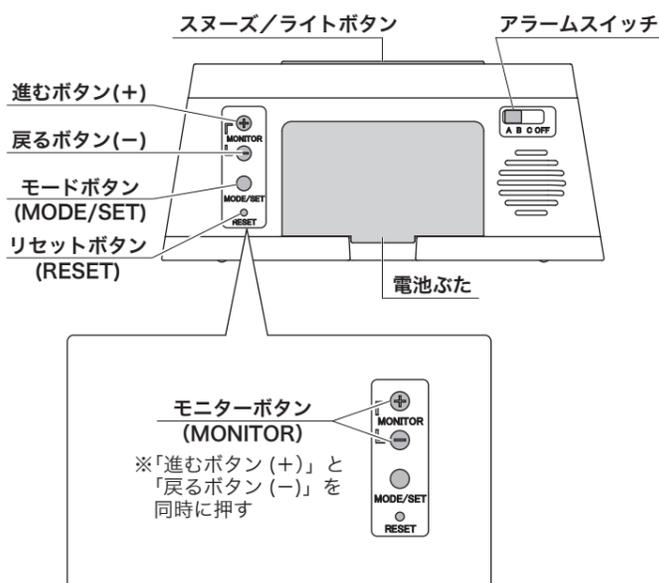
「モードボタン」を押すごとに切り替わります。

【時刻表示】



※アラーム、スヌーズ及びカウント中は切り替わりません。

【裏面】

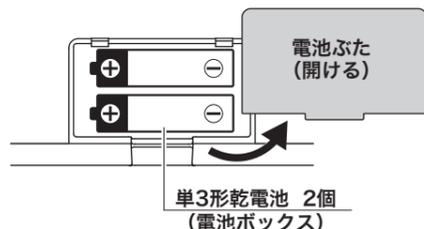


ご使用方法

① 電池を入れる (単3形乾電池 2個)

本体裏面の電池ふたを開けて、⊖側から電池を入れてください。

- 注意**
- 電池の⊕⊖の向きを間違えないように注意してください。
 - 種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
 - 充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。



② リセットボタンを先端の細いもので押す

重要 電池交換後は、必ずリセットを押してください。

③ 時刻、日付を合わせる

- 「モードボタン」を押して、時刻表示にする
- 「モードボタン」を長く押す (約2秒)
 - 年表示が点滅します。
- 「モードボタン」を押して表示を切り替える
 - 下図のように順に表示が切り替わり、点滅します。
- 「進むボタン」「戻るボタン」で日付や時刻を合わせる
 - 「進むボタン」「戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
 - 約5秒以上「進むボタン」「戻るボタン」が操作されないと自動的に時刻表示に戻ります。



【時刻表示】

「モードボタン」を押して時刻表示に合わせてください



【-年- 合わせ表示】

「モードボタン」を2秒以上押し続けてください。「進むボタン」「戻るボタン」で年を合わせてください。年は2013年～2099年まで合わせられます。



【-月/日- 合わせ表示】

「モードボタン」を押してください。「進むボタン」「戻るボタン」で日付を合わせてください。(曜日は自動で合います。)



【-時刻- 合わせ表示】

「モードボタン」を押してください。「進むボタン」「戻るボタン」で時刻を合わせてください。(ボタンを押した瞬間、00秒にセットされます。)



【-12/24時制- 選択表示】

「モードボタン」を押してください。「進むボタン」もしくは「戻るボタン」で12時間制または24時間制を選んでください。



【設定完了】

「モードボタン」を押してください。設定した時刻が表示されます。

④ アラーム時刻をセットする

- 「モードボタン」を押して、時刻表示にする
- 「進むボタン」もしくは「戻るボタン」を押す
 - アラーム時刻が点滅します。
- 「進むボタン」「戻るボタン」でアラーム時刻を合わせる
 - 「進むボタン」「戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
 - 約5秒以上「進むボタン」「戻るボタン」が操作されないと自動的に時刻表示に戻ります。

⑤ アラームを鳴らす/鳴らさない、アラーム音声を選択する

アラームスイッチでアラーム音を3種類から選択できます。

| | | |
|--------|---------|-----------------------------|
| A (ON) | 100m 走 | セットした時刻になると選択したアラーム音声が鳴ります。 |
| B (ON) | 走幅跳 | |
| C (ON) | 最終ラップベル | |
| OFF | - | アラームは鳴りません。 |

※ONにすると約5秒間アラーム時刻が表示され、アラームマーク(●)が表示されます。

※アラーム中はアラームマーク(●)が点滅します。

※アラームが鳴り始めるとライトが約5秒間点灯します。

※タイマー/ストップウォッチ表示のときは使用できません。

※アラームは鳴りだしてから約5分後に自動で止まります。

(オートストップ機能)

この場合、アラームマーク(●)は表示されたまま、翌日のアラーム時刻に再びアラームが鳴ります。

※アラームを完全に止めるには、アラームスイッチをOFFにしてください。アラームマーク(●)が消えます。

その他の機能

● タイマーモード

カウントダウン 最大設定時間：99時間59分59秒

- 「モードボタン」を押して、タイマー/ストップウォッチ表示にする
- 「モードボタン」を2秒以上押す。
 - 秒桁が点滅します。
 - 「モードボタン」を押すごとに秒桁→分桁→時桁の順に変わります。
- 「進むボタン」「戻るボタン」で秒・分・時をそれぞれ設定する。
 - 「進むボタン」「戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
 - 約5秒以上「進むボタン」「戻るボタン」が操作されないと自動的にタイマー/ストップウォッチ表示に戻ります。
- 時桁を設定した後、「モードボタン」を押す。
 - 設定が完了します。
- 「スヌーズ/ライトボタン」を押す。
 - カウントを開始します。
 - カウント中に「スヌーズ/ライトボタン」を押すと停止します。(ボタンを押すごとにカウントの開始⇄停止を繰り返します。)
- 00秒になると、アラームでお知らせする。(約1分間)
 - アラーム中に「スヌーズ/ライトボタン」を押すと、アラームは停止し、カウントダウン開始前の設定時間に戻ります。
 - ※「進むボタン」「戻るボタン」を同時に約2秒以上押し続けると00秒にクリアされます。

ストップウォッチ 最大計測時間：99時間59分59秒

- 「モードボタン」を押して、タイマー/ストップウォッチ表示にする
- 「スヌーズ/ライトボタン」を押す。
 - カウントを開始します。
 - カウント中に「スヌーズ/ライトボタン」を押すと停止します。(ボタンを押すごとにカウントの開始⇄停止を繰り返します。)
 - ※「進むボタン」「戻るボタン」を同時に約2秒以上押し続けると00秒にクリアされます。
 - ※99時間59分59秒に達すると再び00秒からカウントを開始します。

● カレンダーモード

- 「モードボタン」を押してカレンダー表示に合わせる
 - 「月」「日」「曜日」が表示されます。

便利な機能

試し鳴らし

時刻表示、またはカレンダー表示のときにモニターボタン(「進むボタン(+)」と「戻るボタン(-)」を同時に押す)を押すと、時刻に関係なくアラーム音が鳴ります。

※アラームスイッチの位置にかかわらず、モニターボタンを押すごとにアラーム音が切り替わります。

スヌーズ機能

アラームが鳴っているときに、スヌーズ/ライトボタンを押すと、アラームを一度止め、約5分後に再び鳴らします。

- スヌーズ機能は、何回でも繰り返すことができます。寝過ごし防止にご活用ください。
- アラームを完全に止めるには、アラームスイッチをOFFにしてください。

ライト

スヌーズ/ライトボタンを押している間ライトが点灯し、ボタンを放してから約5秒間点灯し続けます。